

児童英語教育ⅢⅣ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	英米語学科 専攻語学	武田 利枝	2年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
日本と海外での早期英語教育についての知識を深め、子供の脳の発達と発達心理について知識を深めることができる。また、様々な教授法や教材・教具について学ぶことができたり、クラスルームイングリッシュを身につけたりすることもできる。	指導法と指導技術を学ぶことができる。また、教材を研究したり、レスンプランの作成を学んだりすることで模擬授業ができるようになったり、クラスルームイングリッシュを身につけたりすることもできる。

教科書	次の教科書を使用する。 小原弥生 他(2019)『ここから始めよう児童英語！— 理論から実践へ—(Let's Have Fun Teaching English)』南雲堂：東京。【978-4-523-17893-4】
参考文献	岡秀夫・金森強(2012)『小学校英語教育の進め方』成美堂：東京。【ISBN: 978-4-7919-7141-1】 ②樋口忠彦・加賀田哲也・泉恵美子・衣笠知子(2013)『小学校英語教育法入門』研究社：東京。【ISBN: 978-4-327-41086-5】 その他、授業中に必要に応じて紹介する。
学習内容 授業形態	講義・演習形式
留意点	英和辞書を「必ず」持参すること(電子辞書も可)。教員の許可なく、受講中に私語をしたり、スマートフォンを触ったりしないこと。また、提出物は、期限内に提出すること。プリント教材はきちんと各自失くさないように管理すること。
授業時間外の学習	次回範囲を予習して、わからない専門用語の意味を調べたり、考えたりしておくこと。また、毎回の授業範囲をよく復習しておくこと。
評価方法	次の評価方法を基に総合的に評価する。 春学期は、学期末試験 30%、レポート 20%、クラス内発表 20% 小テスト・授業への積極的な取り組み 30% 秋学期は、模擬授業50% 小テスト・授業への積極的な取り組み50%
実務経験 科目の関連	小学生のための英会話、小学生のための英検対策の指導経験があり、小学校英語指導者資格を持っています。この科目を受講すると、将来、子ども達に英語を教える仕事をしたいと思う学生には、入社してからの下準備にもなります。

児童英語教育ⅢⅣ

各講座内容

春学期		秋学期
オリエンテーション(授業の概要と導入)	1講目	オリエンテーション(授業の概要と導入)Lesson 9: Activities to Get Children Involved (1) リズム・メロディを通した活動ー歌・チャンツを用いて
子どもの脳の発達	2講目	Lesson 10 Activities to Get Children Involved (2) 知的好奇心を刺激する活動ーゲーム・クイズを用いて
発達心理①	3講目	Lesson 11 : Activities to Get Children Involved (3) デジタル教材を生かした活動ーICT・映像を用いて
発達心理②	4講目	Lesson 12 : Developing Children's Thinking Skills (1) 考えさせる指導法(1)ー自発的に学び、考える力を育む
日本における早期英語教育	5講目	Lesson 13 : Developing Children's Thinking Skills (2) 考えさせる指導法(2)ーより豊かな思考力を目指して
諸外国における早期英語教育	6講目	Lesson 14 : Evaluation 評価を考えるーCAN-DOリストの活用
Lesson 1 : An Overview of the Courses of Study 学習指導要領を考えるー小中連携を視野に入れて	7講目	Lesson 15 : Teaching Practice 模擬授業ー指導案作成から授業実践まで
Lesson 2: English Teaching Methodologies (1) 主要な英語教授法の変遷を概観するー言語習得理論を踏まえて	8講目	指導案作成①
Lesson 3 : English Teaching Methodologies (2) 小学校英語の指導法ー楽しく効果的に	9講目	指導案作成②
Lesson 4 : Teachers 小学校英語の指導者ー効果的なチームティーチング	10講目	模擬授業
Lesson 5 : Teaching Listening リスニングの指導法ー英語リズムの体得	11講目	模擬授業
Lesson 6 : Teaching Speaking スピーキングの指導法ー「やり取り」「発表」「ストーリーテリング」	12講目	指導案作成③
Lesson 7 : Teaching Reading リーディングの指導法ー文字の識別・読解	13講目	指導案作成④
Lesson 8 : Teaching Writing ライティングの指導法ー大文字・小文字、語句や表現	14講目	模擬授業
春学期期末テストとその解説	15講目	模擬授業

通訳入門ⅢⅣ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	英米語学科 専攻語学	高橋 紀穂	2年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
基本的な英語通訳に必要な単語、熟語、文法項目の習得。それらの口頭での表現法の習得。上記の二つを目標とする。	春学期に引き続き、通訳に必要なスピーキング力の習得。

教科書	無し(適宜プリントを配布)
参考文献	
学習内容 授業形態	講義・演習
留意点	英和辞書を「必ず」持参すること(電子辞書も可)。
授業時間外 の学習	次回範囲を予習して、わからない単語の意味を調べておくこと。また、毎回の授業範囲をよく復習し、学習した単語については意味や使い方を覚えること
評価方法	期末試験(70%)・授業参加(30%)
実務経験 科目の関連	1998年FIFAワールドカップにて在阪放送局の通訳および番組の日本語テロップを担当。

通訳入門ⅢⅣ

各講座内容

春学期		秋学期
オリエンテーション(授業の進め方, 授業の取り組み方, 評価方法の説明など)	1講目	オリエンテーション(テキスト紹介, 授業の進め方, 授業の取り組み方, 評価方法の説明など)
通訳訓練 1 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	2講目	通訳訓練 1 4 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 2 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	3講目	通訳訓練 1 5 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 3 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	4講目	通訳訓練 1 6 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 4 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	5講目	通訳訓練 1 7 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 5 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	6講目	通訳訓練 1 8 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 6 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	7講目	通訳訓練 1 9 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 7 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	8講目	通訳訓練 2 0 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 8 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	9講目	通訳訓練 2 1 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 9 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	10講目	通訳訓練 2 2 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 1 0 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	11講目	通訳訓練 2 3 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 1 1 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	12講目	通訳訓練 2 4 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 1 2 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	13講目	通訳訓練 2 5 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
通訳訓練 1 3 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に	14講目	通訳訓練 2 6 リスニング / 日本語をより英語に近い日本語への変換そして英語に
確認テスト	15講目	確認テスト

翻訳入門Ⅲ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	英米語学科 専攻語学	岡野 敦子	2年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
様々な分野の英語を素早く日本語に訳す。	日常会話および様々な分野の日本語を英訳する。リスニング能力を強化する。

教科書	無し。教材は毎回プリントを配布する。
参考文献	その都度紹介する。
学習内容 授業形態	
留意点	英和、和英辞書(電子辞書も可)を毎回持参のこと。
授業時間外 の学習	
評価方法	出席率、小テスト、学期末試験、意欲的な態度と参加
実務経験 科目の関連	株式会社 アイビーインターナショナルで、通訳・翻訳担当。エルゼビアンジャパン株式会社翻訳編集部にて、翻訳編集業務に従事。その後本校非常勤講師として勤務。翻訳者の経験を有する教員が、様々なビジネスの場面における多様な題材の翻訳の実務について扱う。

翻訳入門Ⅲ

各講座内容

春学期		秋学期
Introduction、CNN時事英語の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習	1講目	Introduction：講義(多様な専門分野の翻訳について)、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト1、CNN時事英語の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習	2講目	小テスト1、CNN時事英語のリスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト2、「アニメ」の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習	3講目	小テスト2、CNN時事英語のリスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト3、「アニメ」の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習	4講目	小テスト3、「海外アニメ/ドラマ/映画」リスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト4、ビジネス英語(Eメールの翻訳①)、洋楽の翻訳と発音練習	5講目	小テスト4、「海外アニメ/ドラマ/映画」リスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト5、ビジネス英語(Eメールの翻訳②)、洋楽の翻訳と発音練習	6講目	小テスト5、ビジネス英会話のリスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト6、医療翻訳の基礎①、洋楽の翻訳と発音練習	7講目	小テスト6、ビジネス英会話のリスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト7、医療翻訳の基礎②、洋楽の翻訳と発音練習	8講目	小テスト7、観光案内の通訳①、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト8、文学作品の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習	9講目	小テスト8、観光案内の通訳②、洋楽の翻訳と発音練習
小テスト9、文学作品の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習	10講目	小テスト9、1分間の自己紹介・日常会話とその通訳①、スピーキングのトレーニング
小テスト10、同時通訳入門①、洋楽の翻訳と発音練習	11講目	小テスト10、和食の作り方を英語で説明する、スピーキングのトレーニング
リスニングのトレーニング、同時通訳入門②、洋楽の翻訳と発音練習	12講目	お笑い動画・漫才などの英訳、スピーキングのトレーニング、洋楽の翻訳と発音練習
英単語の総まとめテスト(100題)、第14回テストの準備	13講目	英単語の総まとめテスト(100題)、第14回テストの準備
テスト	14講目	テスト
リスニングのトレーニング、総まとめ、講義	15講目	講義(「まとめ」)、リスニング・スピーキングの練習、洋楽の翻訳と発音練習

中国語 談論Ⅲ②

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	中国語学科 専攻語学	劉 征	2年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
日中通訳や日中翻訳にも精通している中国人教員の指導により、会話能力の向上を図り、日常生活で基本的なコミュニケーションを取ることができる。	春学期に学習した内容をもとに、中国人教員の指導のもと、さらに高度な中国語会話能力のアップを図る。

教科書	『日中いぶこみ12景』相原 茂 + 蘇明 著(朝日出版社)本体2,300円 + 税
参考文献	授業中に指示する。
学習内容 授業形態	教師が教科書の内容を説明した後、学生たちと関連トピックを一緒に話し合う。
留意点	口頭練習、自由会話などに積極的に取り込む姿勢が必要とされます。 テキストだけでは学べないコミュニケーションのスキルを習得するよう心掛けてください。 正当な理由がない遅刻、欠席は厳禁です。
授業時間外 の学習	時間をかけて単語と本文内容を暗記してください。
評価方法	平常点：50%、期末試験：50%
実務経験 科目の関連	大学院修了後に、通訳や翻訳の仕事の傍ら、本校非常勤講師として勤務。

中国語 談論Ⅲ②

各講座内容

春学期		秋学期
授業の簡単説明と第1課 単語、文法	1講目	第7課 単語、文法
第1課 本文、練習	2講目	第7課 本文、練習
第2課 単語、文法、小テスト	3講目	第8課 単語、文法と小テスト
小テストの解説と第2課 本文	4講目	小テストの解説と第8課 本文、練習
第2課 練習と第3課 単語	5講目	第9課 単語、文法
第3課 文法、本文	6講目	第9課 本文、練習
第3課 練習と中間試験	7講目	中間試験
試験結果の返却及び解答、第4課 単語	8講目	試験結果の返却及び解答
第4課 文法、本文	9講目	第10課 単語、文法
第4課 練習と第5課 単語	10講目	第10課 本文、練習
第5課 文法、本文	11講目	第11課 単語、文法と小テスト
第5課 練習と小テスト	12講目	小テストの解説と第11課 本文、練習
小テストの解説と第6課 単語、文法	13講目	第12課 単語、文法
第6課 本文、練習	14講目	第12課 本文、練習
確認テストとその解説及び今後の課題	15講目	確認テストとその解説及び今後の課題

韓国・朝鮮語 表現法 I II

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	韓国・朝鮮語学科 専攻語学	塚本 敦子	1年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
<p>韓国語の基礎を学び、韓国語で表現する(書く・話す)能力を身につける。</p> <p>韓国語の通訳や翻訳の実務経験を持つ講師が教授するので、より正確な発音と通訳で必要とされる速度で韓国語の文章を表現できるようになることを目標とする。</p>	<p>練習により、韓国語で表現する(書く・話す)能力を向上させる。韓国語の文章に触れることにより適切な文章表現、日本語との比較を通して翻訳に必要とされるスキルを身につけることを目標とする。</p>

教科書	ハングル能力検定協会「ハン検公式ガイド 新装版合格トウミ 初級編」(2016/2/1) プリント教材
参考文献	アルク出版「昔話で学ぶ韓国語初級リーディング」金京子(2012/10/29)
学習内容 授業形態	演習形態
留意点	毎時間小テストを実施するため、予習が必要。
授業時間外の学習	
評価方法	授業参加度 30% 小テスト 30% 期末考査 40%
実務経験 科目の関連	株式会社 エフアンドエフで、翻訳・通訳の仕事。岡山県警の韓国語通訳人登録。岡山地方裁判所の韓国語通訳人登録

韓国・朝鮮語 表現法ⅠⅡ

各講座内容

春学期		秋学期
発音と文字① 基本母音	1講目	授業の概要と導入、前期の復習
発音と文字② 子音・パッチム	2講目	うば捨て山
発音と文字③ 発音の変化	3講目	こぶとりじいさん
ハムニダ体	4講目	わらしべ長者
ヘヨ体	5講目	三年坂
名詞文	6講目	主人を救った犬
過去形	7講目	トラと干し柿
尊敬形	8講目	オニのこん棒
金の斧、銀の斧	9講目	恩を返したキジ
羊飼いとオオカミ	10講目	作文(200～300字)
シンデレラ	11講目	作文(600～700字)
ライオンとネズミ	12講目	インタビュー
金太郎	13講目	発表
期末考査	14講目	期末考査
期末考査の解説、今後の課題確認(長期休暇中の課題)	15講目	期末考査の解説、今後の課題確認(長期休暇中の課題)

韓国・朝鮮語 表現法ⅢⅣ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	韓国・朝鮮語学科 専攻語学	郭 真希	2年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
韓国語の通訳や翻訳の実務経験を持つ講師が教授するので、読解力が上がり、シャドーイング学習法を通じて聴解能力・表現力の向上を目指す。	今まで学習した文法の正確な使い分けができるようになる。

教科書	『面白い韓国語』、プリント、視聴覚教材『怪しい彼女』
参考文献	
学習内容 授業形態	演習形式
留意点	シャドーイングの試験の前に自宅で語らず音声だけでも聴いておくこと。
授業時間外の学習	
評価方法	試験60%、課題20%、授業への取り組み20%
実務経験 科目の関連	駐日本国大韓民国特命全権大使が大阪市長を訪ねた際の表敬訪問通訳。ウィッグ会社の会社行事の際の同時通訳。立命館大学で開催された北朝鮮問題に関する学会で同時通訳。大阪観光ガイドブックの翻訳（ネイティブチェック）、ピッコマ掲載の漫画翻訳、パンスタークルーズ旅行のパンフレット翻訳。

韓国・朝鮮語 表現法ⅢⅣ

各講座内容

春学期		秋学期
授業の概要説明と実力確認	1講目	授業の概要と実力確認
トピック1 : 「食べ物の食べ方」	2講目	1. 助詞
トピック2 : 「これは何の食べ物でしょう？」	3講目	2. たら
トピック3 : 「私の自炊生活」	4講目	3. ている
トピック4 : 「職場を辞めた日」,,	5講目	4. 時
トピック5 : 「パリでの留学生活」	6講目	5. した
トピック6 : 「つたない発音」	7講目	6. できる
確認試験と試験の解説	8講目	映画鑑賞 『怪しい彼女』
トピック7 : 「自動車旅行」	9講目	映画鑑賞 『怪しい彼女』
トピック8 : 「牛になった人」	10講目	7. 理由
トピック9 : 「動物たちの年自慢」	11講目	8. お願い
トピック10 : 「親思いのトラ」	12講目	9. ようだ
トピック11 : 「ジンスの日記」	13講目	10. てから
トピック12 : 「うちの兄妹」	14講目	11. 否定
学期末試験と試験の解説	15講目	学期末試験と試験の解説

タイ語 文字ⅠⅡA①

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	東南アジア言語学科 専攻語学	一宮 孝子	1年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
タイ文字の基本をマスターする。	春学期に引き続き、タイ文字の基本をマスターする。

教科書	『タイ語読解力養成講座』(めこん)
参考文献	授業中に紹介する予定。
学習内容 授業形態	実習[アクティブラーニング]
留意点	本校基準以上の出席はもちろん、下記の通り確実に実行のこと。
授業時間外 の学習	各課の単語と基本文は確実に暗記し、練習問題を解き、次回授業内容を予習した上で授業にのぞむこと。
評価方法	授業への取り組み 30% 単語・基本文テスト30% 確認テスト40%
実務経験 科目の関連	本校常勤講師、辞書の編纂・校正、学習書執筆、NHK大阪放送局制作番組翻訳、大阪府タイ王国首相歓迎夕食会通訳、タイ王国元日本留学生協会主催東芝国際交流財団助成金日本語セミナー講師等の経験を踏まえた語学教育を行う。

タイ語 文字 I II A①

各講座内容

春学期		秋学期
タイ文字の概説と授業の導入	1講目	春学期の振り返りとその確認テスト
文字(1)・タイ語発音[頭子音]	2講目	第10課マーリーとおじいさんは魚釣りに行くのが好きだ
文字(2)・タイ語発音[母音]	3講目	第11課マーリーは風邪をひいたかもしれない
文字(3)・タイ語発音[尾子音]	4講目	第12課太郎はマーリーを中華料理を食べに連れて行く
文字(4)・タイ語発音[声調]	5講目	第13課マーリーは何時に友達と約束していますか
第1課マーリーは奈良に来る	6講目	第14課太郎はいつタイへ遊びに行きますか
第2課マーリーはペーおじいさんを待つ	7講目	第15課太郎のお兄さんはタイ語を勉強すべきだ
第3課マーリーは頭が良い	8講目	第16課マーリーはタイから来たばかりだ
第4課太郎はマーリーを大阪へ連れて行く	9講目	第17課太郎はマーリーが飲むかもしれないからコーヒーを持ってきた
第5課マーリーは太郎を訪ねて行く	10講目	第18課マーリーが椅子を買ったが使っていない
第6課マーリーはフッフッと笑う	11講目	第19課太郎は来たり来なかったりだ
第7課太郎をマーリーは桜を見に行く	12講目	第20課マーリーが行けば太郎も行く
第8課太郎は二か月間タイ語を勉強してきた	13講目	第21課マーリーは今朝からおかずを作っていた
第9課太郎をテレビを見ていてミスタイを見た	14講目	第22課太郎は弟にお湯を沸かしてあげる
確認テストとその解説および今後の課題	15講目	確認テストとその解説および今後の課題

タイ語 文字 I II C①

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	東南アジア言語学科 専攻語学	和田 安代	1年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
タイ文字の読み書きの基礎を習得する	タイ文字の規則を理解し、基礎的な文章の読み書きを行う

教科書	『今すぐ話せる！いちばんはじめのタイ語単語』(東進ブックス)およびプリント
参考文献	授業中に紹介する
学習内容 授業形態	
留意点	復習を重点に置いています。授業の中でも復習を行います。その点が大変ですが、頑張りましょう。
授業時間外 の学習	復習を行い、しっかりとした基礎を身につけましょう。
評価方法	授業への取り組み(40%)、小テスト(10%)、期末の確認テスト(50%)を総合して評価する
実務経験 科目の関連	大学院修了後に、本校の非常勤講師として勤務しながら、フリーランスの通訳・翻訳の仕事にも従事。官公庁年次報告書、病理診断書、輸出入法律文書、テレビインタビュー、老人ホームインタビュー等翻訳についても多岐にわたっている。

タイ語 文字 I II C①

各講座内容

春学期		秋学期
授業の概要と導入	1講目	春学期授業の復習と秋学期授業の概要と導入
中子音・低子音+長母音/タイ語の基本文型	2講目	ホーナムとオーナム
高子音+長母音/mii(ある、いる、持っている)とmaa(来る)	3講目	真正二重子音
子音+長母音/形容詞を使った文章、方向動詞としてのmaa	4講目	疑似二重子音
子音+長母音+平音節の末子音/paiとmaa	5講目	疑似二重子音2
子音+長母音+促音節の末子音	6講目	再読文字
中子音+声調符号	7講目	再読文字2
高子音+声調符号	8講目	特別な読み方
低子音+声調符号	9講目	タイ数字と記号
中子音・高子音+短母音	10講目	特殊記号
低子音+短母音	11講目	二重子音と再読文字
短母音+平音節の末子音	12講目	文章1
短母音+促音節の末子音	13講目	文章2
総復習	14講目	総復習
確認テストとその解説及び今後の課題	15講目	確認テストとその解説及び今後の課題

言語と平和 I II

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	全学科 一般教養	村川 淳	1年生	講義	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
<p>建学の精神であるPax Mundi Per Linguas(言語を通して世界の平和を)が現代世界の重要課題であることを理解する、それが本講義の目標である。春学期の授業はリレー形式で行い、現代世界の抱える問題に対する鋭い問題意識、高い課題設定能力の養成を目指す。</p>	

教科書	授業中に適宜紹介する
参考文献	自らの考えを発表できるように常に心がけてください。
学習内容 授業形態	
留意点	
授業時間外 の学習	春学期：毎回のレポート 秋学期：前半のレポート50%+後半のグループ発表50%
評価方法	
実務経験 科目の関連	春学期は、京都外大の「言語と平和」授業をDVDで視聴し、その都度レポートにまとめて授業時間内に提出。、 <input type="checkbox"/> 秋学期は、プレゼンテーションとそれに向けての準備課題に毎回取り組む。

言語と平和 I II

各講座内容

春学期		秋学期
授業の概要と導入	1講目	
アクティブラーナー(能動的学修者)の心得	2講目	
なぜ、外国語を学ぶのか	3講目	
人間は平和に向いているか？－心理学の視点から考える－	4講目	
ウィズコロナと学生支援	5講目	
新型コロナウイルスをめぐるあらためて持続可能な生活を考える	6講目	
社会を希望で満たす働きかた－ソーシャルデザインという仕事－	7講目	
言語と平和 イタリア・ポーランドより	8講目	
日本の若者に伝えたい7つのこと	9講目	
LGBTQから考える職場と社会	10講目	
	11講目	
	12講目	
	13講目	
	14講目	
	15講目	

京都学ⅠⅡ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	全学科 一般教養	薄雲 鈴代	全学年	講義	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
<p>京都を知ること、日本を知ることにつながる。古来、日本人は季節の移りかわりに敏感な民族といわれる。日ごろの生活の中で、当たり前になっている伝統行事やしきたりに、一つずつ疑問を投げかけながら、四季を通して日本文化を学ぶ。近年、京都検定を取得していると、大学編入や就職に有利といわれる。12月に行われる検定に向けて、毎時間京都検定過去問を解いていく。</p>	<p>12月に実施される「京都・文化検定」を主眼において、過去問を毎時間出題、解説。また日本文化の説明を英語で読み、日本語で補足説明をする。</p>

教科書	毎時間の授業画像、適宜プリント配布
参考文献	『京都検定公式テキスト』(淡交社刊)『歩いて検定京都学』(山と溪谷社刊)『時代別京都を歩く』(山と溪谷社刊)
学習内容 授業形態	
留意点	予習はいっさい必要ありません。毎時間のテーマに関するレポート課題あり。オンライン形態ではあるが、学外見学や体験授業ができるようであれば、計画実施する。
授業時間外の学習	京都の祭事を実際に見聞し、その感慨をレポートするとプラス点考慮。
評価方法	出席率重視。オンライン形態ゆえに、積極的に授業に臨む姿勢加点。最終時間に京都検定式テストあり。
実務経験 科目の関連	月刊京都をはじめ、京都、日本文化に関する執筆多数。出版のみならず読売テレビ、朝日放送ラジオなど京都案内に出演。

京都学ⅠⅡ

各講座内容

春学期		秋学期
日本文化とは何か。京都検定とは、どのような試験内容か。	1講目	お箸の起源 伊勢神宮の神々について 京都検定過去問①
世界が注目する日本のモノづくりとはなにか。京都検定過去問①	2講目	桓武天皇と時代祭・鞍馬の火祭 京都検定過去問②
日本の節句について—鯉のぼり・粽・かしわ餅の意味 京都検定過去問②	3講目	宮崎駿「千と千尋の神隠し」のもつ意味 京都検定過去問③
1450年もつづく葵祭とは？ 京都検定過去問③	4講目	亥の子餅とはなにか、御火焚とはなにか 京都検定過去問④
京都を守護する怨霊たち—平安京の成立 京都検定過去問④	5講目	和菓子の起源 京都検定過去問⑤
平安神宮にみる平安京 京都検定過去問⑤	6講目	古事記、日本書紀の神々 京都検定過去問⑥
日本の「言霊」について考える—日本人の精神性 京都検定過去問⑥	7講目	禅と茶道の関係について 京都検定過去問⑦
梅雨に入る前に—どうして梅干を食べると「難逃れ」になるのか 京都検定過去問⑦	8講目	師走恒例「まねき」と歌舞伎 京都検定過去問⑧
華道・茶道について 京都検定過去問⑧	9講目	日本酒が神聖なのはなぜか 京都検定過去問⑨
夏越の祓いとは何か—神社で実際に禊ぎ体験 京都検定過去問⑨	10講目	事始めとは 京都検定予測問題
日本三大祭 祇園祭を学ぶ	11講目	正月行事、お節料理の意味
日本三大祭 祇園祭を体験する	12講目	茶道体験 薄茶・濃茶を実際に味わう
土用の丑とは何か 土用の意味を知る	13講目	和菓子作り体験(もしくは冬の非公開文化財特別拝観)
大文字の送り火の意味、日本のお盆とは何か 京都検定過去問⑩	14講目	節分とはなにか、なぜ鬼に豆を撒くのか
春学期の重要事項を踏まえ京都検定確認	15講目	秋学期の重要事項を京都検定方式でテスト

国際関係論 I II

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	全学科 一般教養	高坂 博史	全学年	講義	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
国際情勢を理解するために必要な国際関係論の基礎知識を習得します。はじめに「国際関係の歴史的展開」「20世紀の国際関係」「21世紀の国際関係」を取り上げて、国際政治システムが形づくられた過程と今日の国際関係の特徴について考察します。続いて、国際政治を理解する上でカギとなる概念(グローバリゼーション、安全保障)についての理解を深めます。最後に、東アジア地域の国際関係について学びます。以上を通じて、私たちを取り巻く国際政治をより客観的な視点から把握する力を身につけることを目指します。	国際情勢を理解するにあたり重要である国際関係論の理論や現在の諸課題について理解を深めます。はじめに国際関係を把握するためのツールである国際関係の理論について学びます。続いて、国際関係の理論を用いつつ、国際関係の重要な課題である開発問題、環境問題、武力紛争などを考察します。最後に、米国、中東、ヨーロッパを中心に世界各地域の情勢についての知識を身につけます。以上を通して、現代の国際政治をより体系的に理解し分析する力を涵養することを目指します。

教科書	『国際関係論 <第3版> (Next教科書シリーズ)』、佐藤友哲・信夫隆司・柑本英雄(編)、弘文堂、2018年、ISBN : 978-4-335-00233-5。
参考文献	講義中に適宜紹介します。読みやすいものとしては、以下があります：『国際政治学をつかむ 新版』、村田晃嗣・君塚直隆・石川卓・栗栖薫子・秋山信将(著)、有斐閣、2015年、ISBN : 978-4-641-17722-2。
学習内容 授業形態	
留意点	遅刻3回で1回の欠席として扱います。オンライン形式ではありますが、受講生の皆さんの授業への積極的な参加を期待しています。大学編入試験への対応もします。編入を考えている方は通年で受講をおすすめします。
授業時間外の学習	常日頃より世界の動きに関心を持ち、新聞やニュース番組の国際報道に目を通す心がけが重要です。講義でも可能な範囲で最近の国際報道を取り上げる予定です。
評価方法	授業への取り組み(出席と授業参加を含む)30点+レポート70点。
実務経験 科目の関連	本講義の担当者は、外務省専門調査員として2016年～2019年にオランダに赴任し、軍縮のための国際機関である化学兵器禁止機関(OPCW)に関わる実務に従事しました。具体的には、国際会議への出席や国際機関との調整等を通じて「化学兵器のない世界」の実現に向けた国際社会の取り組みに携わりました。この実務経験を活かして、皆さんに国際政治をより身近に感じてもらい、平和な国際社会のために私たち自身がいかなる役割を果たせるのかについて考えるきっかけを提供することを目指します。

国際関係論 I II

各講座内容

春学期		秋学期
授業の概要と導入 国際関係論とは何か	1講目	授業の概要と導入 国際関係論をより深く学ぶにあたって
国際関係の歴史的展開① 主権国家体制の誕生と「国際関係」のはじまり	2講目	国際関係を捉える視角① 国際関係の理論(リアリズム)
国際関係の歴史的展開② 19世紀の国際秩序	3講目	国際関係を捉える視角② 国際関係の理論(リベラリズムなど)
20世紀の国際関係① 第一次世界大戦	4講目	国際社会の課題① 貧困と開発
20世紀の国際関係② 第二次世界大戦	5講目	国際社会の課題② 貧困と開発
20世紀の国際関係③ 冷戦	6講目	国際社会の課題③ 地球環境の保護
21世紀の国際関係① 同時多発テロ事件の発生と「文明の衝突」か?	7講目	国際社会の課題④ 市民社会の役割
21世紀の国際関係② リーマン・ショックとその影響	8講目	国際社会の課題⑤ 武力紛争と人道危機
21世紀の国際関係③ 自国第一主義の時代	9講目	地域情勢① 米国
グローバリゼーション	10講目	地域情勢② 中近東
安全保障政策 抑止・防衛と軍備管理	11講目	地域情勢③ 中近東
東アジアの国際関係①	12講目	地域情勢④ ヨーロッパ
東アジアの国際関係②	13講目	地域情勢⑤ ヨーロッパ
総括	14講目	総括
レポートの解説と今後の課題	15講目	レポートの解説と今後の課題

キャリアデザイン論ⅠⅡ

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	全学科 一般教養	武田 由利子	1年生	講義	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
本講座は、企業で採用活動を担当し、その後個人の職業選択や能力開発を支援する産業カウンセラーやキャリアコンサルタントなどの資格を取得した教員が講座担当しています。就職活動の流れを理解し、この1年で取り組むべきことを明確にする。	就職活動の開始に向けて実践的に準備する。

教科書	なし
参考文献	なし
学習内容 授業形態	講義とグループワーク、発表
留意点	遅刻・欠席はしないように。
授業時間外の学習	
評価方法	授業への取組と課題の達成状況で成績を決定します。
実務経験 科目の関連	京阪電気鉄道(株)人事部(9年)。産業カウンセラー資格取得(2010年)。キャリアコンサルタント資格取得(2010年)

キャリアデザイン論 I II

各講座内容

春学期		秋学期
授業の概論と導入	1講目	春学期授業の復習と秋学期授業の概要と導入
充実した学生生活の送り方	2講目	夏休みに経験したこと成長したこと、今後の課題の確認
卒業後の進路選択パターンと、就職活動のながれ	3講目	仕事研究と社会人基礎力
自分の将来を描く キャリアビジョンの作成	4講目	仕事研究と志望動機文の作り方 1
目標設定と計画の進め方① 予想される困難の乗り越え方	5講目	仕事研究と志望動機文の作り方 2
目標設定と計画の進め方② 計画がうまくいかなかった場合の対処方法	6講目	筆記試験対策 1
分かりやすく伝わりやすい話し方練習 1	7講目	筆記試験対策 2
分かりやすく伝わりやすい話し方練習 2	8講目	自己PR文作成 3
分かりやすい伝わりやすい話し方練習 3	9講目	自己PR文作成 4
最近の社会と仕事の情勢を知る 情報の収集と活用方法	10講目	エントリーシート対策
自己分析と仕事研究 1 ここまでの自分を振り返り職種と業種について学ぶ	11講目	グループディスカッション対策 1
自己分析と仕事研究 2 適性診断を経験し、今後調べる仕事を決める	12講目	グループディスカッション対策 2
自己PR文作成 1	13講目	個人面接対策 1
自己PR文作成 2	14講目	個人面接対策 2
自己分析と仕事研究 4 夏休みに実行する課題を決める	15講目	総合的復習

コンピューターテラシ I II

年度	学科・科目群	講師名	学年	授業形態	学期
2021	全学科 マルチメディア	山上 礼子	1年生	演習	通期

講座到達目標

春学期到達目標	秋学期到達目標
<p>Windowsの基本操作と、WordおよびPowerPointの基本操作技術を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラインドタッチでキーボードの操作ができるようになる ・基本操作をショートカットキーで操作できるようになる ・社会人向けの検定試験基礎レベル以上の操作ができるようになる 	<p>Excel(表計算ソフト)を使用し、基本的な操作技術と基本の関数を身につける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本操作をショートカットキーで操作できるようになる ・社会人向けの検定試験基礎レベル以上の操作ができるようになる <p>◆PowerPointの基本の操作の続きから始まり、動画の編集作業も覚えられます</p>

教科書	実教出版：30時間でマスター Office2016(Windows10対応)
参考文献	
学習内容 授業形態	パソコン操作による演習になりますので、次回の授業までにしっかり復習し作業できるように練習をしておくこと。また、専門用語を忘れないように覚えること。,,
留意点	<p>【実技/演習授業のため、遅刻は10分まで10分を超えると欠席扱いとなります】</p> <p>遅刻、欠席を避けてください。</p> <p>課題は評価に直接関係していますので、必ず期限内に提出してください。</p> <p>分かりにくかったところや忘れてしまった方法などは、先生に必ず確認しメモを取るように工夫してください。</p> <p>授業内容については、クラスの進度により前後することがあります。</p>
授業時間外 の学習	<p>授業中に指定する課題はすべて提出期限があります。</p> <p>授業中に期日をお知らせしますが、各クラスにより期日が異なりますので間違えないように提出してください。</p> <p>指定された期日を超えると提出できなくなりますので注意してください。</p>
評価方法	<p>提出物：70点、授業内容への取組：30点(実技確認問題などは提出物に含まれます)</p> <p>各点数の内訳が必要な場合は照会ください。(個別に回答します)</p>
実務経験 科目の関連	<p>この教科を履修することにより、社会人向けの各種検定試験の基礎級までの実技試験内容が網羅されています。また、基礎級以上の検定級を受験希望される方でも知識科目とあと少しの実務作業を覚えることにより上級試験も受験可能なレベルまで学習することができます。</p>

コンピュータリテラシ I II

各講座内容

春学期		秋学期
講義内容説明・教室使用注意事項・テキストについて・USBフラッシュメモリについて・学生サイトおよびwebメールログイン方法と画面の見方を知る 学内メールの設定をする (ビジネスメールの基本の土曜講座の案内)	1講目	PowerPoint基礎③ 春学期の続きとし、作成と編集作業の復習を行い発表するために必要な作業を学ぶ (メモや配布資料についても説明します)
USBフラッシュメモリの使用方法を覚える メモリのチェック方法とウイルスチェックを学ぶ (メモリ内に授業法フォルダ作成と教材からのデータコピー) キーボード練習(ローマ字入力)① ブラインドタッチの基本と練習方法を学び実践する	2講目	PowerPoint基礎④ PowerPointの練習用データを使用して、編集作業の練習を行いわかりにくいところや便利な方法を確認しながら作業を行い先生に確認をもらう 出来上がったデータは編集作業が終わった動画を挿入して提出していただきます
キーボード練習② Chromeのオプション設定・便利な使い方・プリントスクリーン・印刷について学ぶ	3講目	Excel画面名称・セルの移動方法・範囲指定・sheetの考え方とBOOK・挿入・削除・移動・入力方法・Deleteとクリア・オートフィルタの入力方法を学ぶ
キーボード練習③ Windowsの基本操作・キーボード名称・記号の名称・Word画面名称・IME設定を学ぶ	4講目	入力方法と表のレイアウト、移動・コピー・シートの移動・コピー、修正、オートフィル、SUM(:と、)、AVERAGE、相対参照、セル幅と高さの調整、配置、フォント、表示形式、罫線、網掛けなどを学ぶ ・前回のデータの続きから使用して教科書のデータを入力していきます
キーボード練習④ ひらがな・カタカナ・アルファベット・文字削除・数字・記号・漢字変換・変換訂正を学ぶ (教科書の問題で練習を行う)	5講目	表示形式(文字列・桁・数字の後ろに単位・表示非表示・枠線・日付表示)、今日、MAX・MIN・COUNT・COUNTA・COUNTBLANK・AVERAGEA、復習問題。縦書き、インデント、均等割り付け・結合せずに中央揃え、セル内で改行、折り返して表示を学ぶ
キーボード練習⑤ 特殊記号・数式の作成・IMEパッド・ページ設定・カーソルの動き・範囲指定・ヘッダーフッターを学ぶ (教科書の問題で練習を行い印刷してみる)	6講目	3~5講目に学んだ基本作業の復習作業を学内データを使用して、確認を行う
キーボード練習⑥ ビジネス文書の形式(構成要素)を学習する 書式設定(フォント・サイズ・太字・斜体・下線・色・両端揃え・中央・右・均等割付・拡大など)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う)	7講目	縦書き、インデント、均等割り付け・結合せずに中央揃え、セル内で改行、折り返して表示、BOOK単位でsheetの移動&コピーを学ぶ (残りの時間を使って、復習問題の続きを行う)
キーボード練習⑦ 書式設定(組み文字・蛍光ペン・インデント・箇条書き・段落番号など)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う)	8講目	IF関数を具体的に学ぶ (学内データを使用して練習問題で確認をする)
キーボード練習⑧ 罫線処理(表挿入・編集)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う)	9講目	絶対参照、複合参照、RANK、ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN、INTを学ぶ (学内データを使用して練習問題で確認をする)
キーボードテストを行う(後日ランキング発表有) 罫線の作成と編集の練習をする (サーバー内の教材データを使用して編集作業と新規での作成作業の練習を行う)	10講目	グラフ(棒・線・円)の作成方法を学び、作成したグラフの編集を学習する (教科書のデータを使用します)
図形描画・ワードアート・図・スマートアート(挿入と編集)を学ぶ	11講目	その他のグラフ作成方法と編集作業を学習する (学内データを使用してグラフ作成練習、複合グラフ練習を行う)
図形の作成と編集作業を行う (サーバー内の教材データを使用して編集作業と新規での作成作業の練習を行う)	12講目	ウィンドウ枠の固定、画面分割、並べ替え、抽出、ふりがな、条件付き書式、検索、置換作業を学習する (学内データを使用して練習を行う)
春学期の操作確認問題&次週からの準備と内容説明 ・ペーパーではなく、画面上でデータを直接触って学習成果の確認ができる問題をしていただきます ・学習してきた内容が作業できるかの確認のため教科書以外にネットやスマホも活用OK 採点後のデータおよび解答例のデータは、各自持ち帰ることができます 間違っている箇所があった場合は、どうして間違っていたのか確認しましょう	13講目	フィルタオプションの設定、印刷範囲指定を学ぶ (学内データを使用して練習問題を行う)
PowerPoint基礎① スライド作成・複写・移動・削除・レイアウトを確認し、スライド内への文字・図形・写真・グラフなどの挿入作業を学ぶ (教科書のデータを使用します)	14講目	関数名の復習後に秋学期(Excel)実技確認問題を行います (配布するデータを使用して練習問題と同じように問題をこなす)
PowerPoint基礎② 作成したスライドにデザイン・アニメーション・画面切替の作業を学ぶ 音声と動画の挿入方法を練習する (秋学期にデータの続きを使用しますので、メモリ内のデータをなくさないようにしてください)	15講目	秋学期(Excel)実技確認問題の解答と解説 (質問受け付けます) 採点後のデータおよび解答例のデータは、各自持ち帰ることができます (間違いがあった場合は、どこが間違っていたのか必ず確認するようにしましょう)